

イニシエーションスピーチ

大原 正道会員

1949年、昭和24年11月8日生まれです。昔住んでいた家は、今の自社ビルの駐車場のところにあったのですが、そこから歩いて5分くらいのところにあった千代田区立今川小学校で育ちました。昭和37年に卒業し、千代田区立今川中学校という、神田駅から歩いて3分くらいのところの中学校に入学しました。小学校の周りにはほとんど公園がなく、ちょっと歩くと神田川、すぐに隅田川もありますが、周りはコンクリートの学校でした。小学校の裏に都立一ツ橋高校があり、その高校にみんな子供たちが集まって、塀を乗り越えて、校庭に入ってみんな遊んでいました。また、小学校の頃は自転車がよく、当時デパートの屋上はちょっとした公園みたいになっていましたが、三越や高島屋デパートの屋上やおもちゃ売り場とかそういうところにも遊びに行っていました。全然自然がないので夏休みに友達が田舎に行ったという話を聞くと、すごくうらやましかった思い出があります。その頃は、両親が非鉄金属の会社を設立し夫婦で一緒に働いていました。私は男3兄弟ですが、男の子というのはなかなか家で大人しくしているということがないので、夏休みに家にいられると仕事に集中できないと言われ、大学生の家庭教師を一人つけられ、奥日光の川治温泉の奥、湯西川温泉の旅館に1か月、8月いっぱい押し込められて、そこで遊んでいました。同い年くらいの旅館の息子たちと一緒に、温泉の前の川に入って泳いだり魚獲ったり遊びに行ったことが思い出です。すごく楽しかったです。区立の今川中学校は、半分くらいは近隣の埼玉県、千葉県、神奈川県などから越境して入学してくる子どもたちがいました。その頃はベビーブームでクラスがA組～H組クラスまであり、なかなか同級生の顔を覚えられなかったのですが、その頃も遊んでいました。昭和40年の3月に中学を卒業し、その4月に新宿にあった工学院大学附属高校に入学、昭和43年に同じ工学院大学の化学工学課に入学しました。昭和47年3月に卒業し、昭和48年4月に、セントラル石油瓦斯に入社し、そこで3年くらいいました。昭和50年に退社し、大原不動産に入社して現在までいます。今は大原不動産を一応退社し監査役ですけれども、大原不動産の子会社の大原興業の社長をやっています。

会社は、昭和25年に父が大原金属という会社を設立し、昭和44年に大原不動産に社名変更しました。大原金属はもともと非鉄金属で、銅、真鍮、鉄以外の金属を集めてくる人達からその品物を買取り、住友金属等の大手に納品するというをやっていました。銅とかは、海外の商品相場の価格で値段が決まってしまうので、購入時は安く売却時が高ければいいのですがそうじゃない場合もあります。大手は手形取引が多くそれで父がよく苦労していたので、そういう手形の取引ではなく、品物を動かさなくていい、そういう商売をしたいと不動産をやるようになりました。不動産の場合は、取引相手は必ずエンドユーザーであり、現金取引です。大手企業と対等に商売ができ、手形取引もありません。非鉄金属をやっていたので倉庫とかいくつもあり、4回建のビルを最初に建てて不動産を始めました。今の会社は、自社ビルの管理が主で、そのほか賃貸、売買の仲介をやっています。自社ビル商業ビル

が6棟、倉庫2棟、マンション4棟あり、それを管理しています。売買もやっていて、時々大きい仕事も入りますが、それはめったにありません。

趣味ですが、昔はテニス、スキーをしていました。ヨットも小さいのを少しやっていました。今は釣り、ゴルフ、ヨットです。趣味のヨットは、大学時代にヨット部に入りたいと思い、三浦半島の毘沙門海岸で大学のヨット部が練習をしていると聞いて行ったのですが、当日なぜかうちの学校のヨット部がおらず、やっていないと思いヨット部に入るのを諦めたのですが、その後、私の友人にヨットやっている人がいて、一緒にやりましょう、と30歳ごろに始めました。その頃は2人乗りのヨットで「カタマラン」という船艇が2つの、ハワイなんかに行くとセイルの色がカラフルな虹色みたいな走っているヨットがありますが、それを友達たちとやり始めてそれが結構楽しかったです。ヨット持つとお金がかかると思われますが、特にカタマランというヨットは、砂浜にエントリーして、そのまま置くことができます。友達同士で葉山の隣、長者ヶ崎海岸の砂浜にヨットを置いて、その上に住んでいる人のところに挨拶に行き、庭に自分たちのセイルを置かせてほしいと頼み込んで置かせてもらっていました。そのためほとんど艇置料というのはかからず、セイルを置かせてもらっている家に毎月いくらか皆で払い、ヨットを始めました。ヨットのレースに出たりして皆で楽しんでいましたが、だんだん年ととって来なくなり、もうちょっと大きいヨットを皆でやろうと、横浜ベイサイドマリーナが出来たときに、5人くらいで、ヤマハ25マイルディ、8mちょっとくらいのヨットを買いました。クルーザーと呼ばれるようなヨットを始めたのがそれです。今はアメリカの、セイバーという、40フィートのヨットを7人で持ってやっております。釣りは、暇な時にちょっと釣りをしていたのが癖になり、ヤンマーの30フィートのボートを4人で共同で持ち、釣りに行っています。皆さんも釣りのご興味のあるかたは仰っていただければお教えします。ヨットは機会があったら、皆さん全員はなかなか乗れないですが7、8人でしたら乗れますので、何日かに分けて皆さんに乗っていただくというのも面白いのではないかなと思います。

会社の所在地が千代田区で、千代田区で生まれ育ってきたので、恩返しのためにはないのですが町会長をやらせていただいております。また、周りの8つの町会が1つのブロックになっていて、そのブロックで連合町会を作っているのですが、その連合町会の町会長もやらせていただいております。去年から今年までなのですが、区の出張所に連合町会が3つありまして、3つの連合町会の中の、地区の会長というのでもやらせてもらっています。連合町会長の、連合町会長協議会というのがあり、その会長もやっております。そこまであまり考えもせず、とにかく今度は君の番だからと言われて、はい、わかりましたと言ったのですが、それが結構大変で、なった途端に紐づけでいろんな役職が回ってきました。社会福祉協議会の理事だったり、体育協会の理事だったり、東京都の地域課題解決のための検討会に入ったり、結構割り当てで来るのが12個、地元の小学校中学校、それから保育園の役員とか、自分のための仕事ではないのですが、地域のためにそういうことをしなさい、ということをやっております。現状ロータリーの方も行き辛くなっており

(牛島会長) いつ頃町会長のお役目とれますか

(大原会員) 1番大変な千代田区の協議会は、年1回、去年は札幌まで千代田区の代表で行きましたが、今年は来月の5月で終わりのため、そこまではなくなると思います。町会長は、次の町会長候補の方が脳梗塞になり、次が固まるまで町会長をもうちょっと続けなければいけなくなってしまったというのが現状です。皆さんとは夜は遊びに行けますが、なかなか昼間は難しくなりました。

ロータリーに入ってよかったことは、皆さんと知り合いになって、いろんなことを教えていただける機会が増えたということです。今回のイニシエーションスピーチもそうですが、自分を振り返って、昔はこうだったのだな、とか、歴史を振り返るということも大切だなあということも気付かせていただきました。そういうことでは、今日のイニシエーションスピーチも感謝申し上げます。

(木宮会員) 大原さんには船に乗せていただいたり、船舶一級免許持っているので、運転もさせて頂きました。神田税務署管轄で税金納めさせていただいていますが、神田法人会に大原さんのご紹介で入れていただきました。また大原さんから向島へ行ってみよう、と言われてます。皆さんもぜひ銀座だけではなく、そちらにもご参加いただければと思います。

(大原会員) 向島も、以前いらっしゃった会員の方が日本の江戸文化を楽しむ会ということで、新橋の芸者さんの踊りの会とか、そういうのを連れていってくださっていました。石渡さんも向島の芸者さんの会とかやっけてらっしゃいますし、そういうのを皆さんと行って、昔の芸者さんの遊び、というのを教えてもらってこういうのもあったというのを知るのもいい機会じゃないかと思っておりますし、そういうのも楽しんじやないかなと思います。皆さんとぜひ行きたいと思います。